

福岡発

思い立ったらすぐ行ける

好奇心をくすぐる

少し贅沢な旅

日帰り 大人の旅

小さな

Vol.2

巻頭特集

気ままな大人の休日、唐津旅。

日帰りで行く？

大人の遠足

爽快ドライブ―海へ・糸島／山へ・菊池・阿蘇

佳き温泉で癒される―由布院／嬉野／黒川

四季の風景を訪ねる―春・河内藤園／夏・柳川ひまわり園／秋・大興善寺

世界文化遺産の旅―長崎・天草



日帰りで行く？

大人の街めぐり

長府／熊本タウン／秋月／門司港／武雄

有田／伊万里／杵築／日田／鹿島／竹田



日帰りで行く？

大人の美味しい旅

福津・宗像×魚介グルメ／志岐×うに

三瀬×そば／筑後平野×ワイン・野菜料理





左/竹崎かにの身がかに井の3倍入の特丼2160円
上/かにのポイルをメインに10品が出る竹崎コース6480円

旬工房 竹崎

しゅんこうぼうたけさき
元漁師の主人がつくる竹崎カニを使った料理が評判。イチオシの特丼は、かにの身と貝柱、しいたけなどを卵でとじたもので、甘辛いつゆまでかにのうまみが凝縮している。かにの身がのったご飯に、カニ酢をかけるカニ飯もおすすめ。

0954-68-3446
11:00~19:00 (19:00以降は予約制)
第1・3火曜(祝日の場合は営業)
太良町大浦甲20-3
あり(30台)



アクセス ◆博多駅からJR特急かもめで1時間・3100円、肥前鹿島駅下車。各スポットへは路線バスまたはタクシーで ◆長崎自動車道武雄北方IC下車。祐徳稲荷神社までは約21km



プランクトンが豊富な有明海で育ったカキは身が大きい

竹崎海産

たけさきかいさん
丸々として粒が大きい地元ブランドの「竹崎カキ」は、11月から完売するまでの数か月間店頭に並ぶ。店では竹崎カキと長崎産カキの2種類を用意していて、好きな方を炭火焼で味わえる。

濃いクリーム色をした「竹崎カキ」は1カゴ1000円
0954-67-0603
9:30~17:00(時期により異なる)
火曜(11~3月は不定休)
太良町多良4261-1
あり(40台)



双眼鏡を覗くと、干潟にいる野鳥やムツゴロウを見ることができる

道の駅 鹿島

みちのえきかしま
干満の差が日本一といわれる有明海に面した道の駅。敷地内には直売所などがあり、4月下旬から10月末には干潟で遊ぶことができる。有明海を一望する干潟展望館にはムツゴロウなど有明海の生き物を中心に、約30種類を展示するミニ水族館がある。



有明海で採れたカキや赤貝を燻製にしたおいスターくん1000円と赤シエルくん650円
0954-63-1768
9:00~18:00(干潟体験は~17:00。潮汐の状況により変動あり)
7月の第2水曜
鹿島市音成甲4427-6
あり(228台)



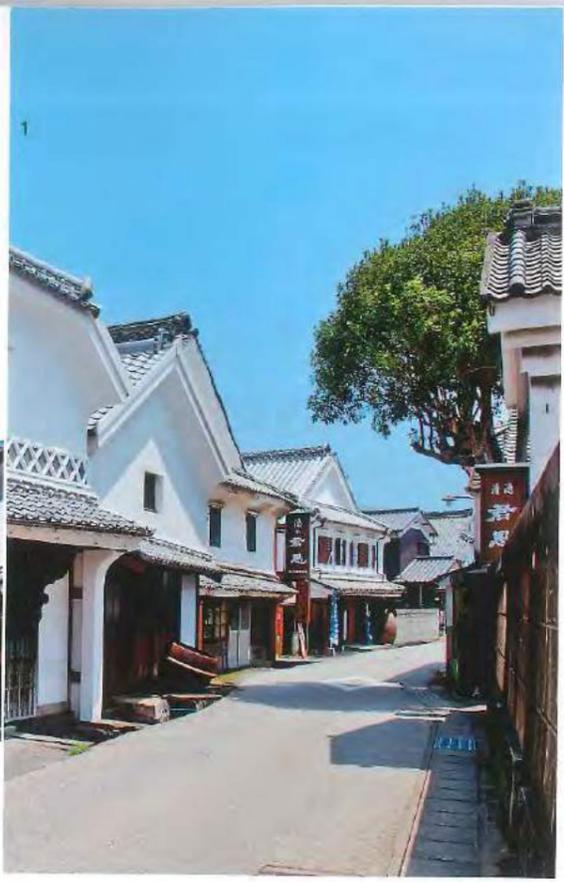
1.現在も多くの酒蔵が残る酒蔵通り
2.全国的にも有名な地酒の蔵元が集まる。日本酒は人気のみやげ 3.宿場町として栄えた頃の町並みが残る浜中町八本木宿 4.新酒ができたことを知らせるために軒先につるす「酒林」



まるやかな口あたりが特徴の黒麹芋焼酎 魔界への誘い 720ml1220円
フルーティな芳香が特徴の手造り純米酒 光武 720ml1296円
光武酒造場
みつたけしゅぞうじょう
吟味した原料で、伝統を守りながらも新しい酒造りにチャレンジ。連続でモンドセレクション金賞受賞の「黒麹芋焼酎 魔界への誘い」、麦焼酎「舞ごこちブルーボトル」などを販売。
0954-62-3033
8:00~17:00
休日・祝日 鹿島市浜町乙2421
あり(5台)



江戸時代創業の光武酒造場



酒蔵には販売や試飲などのコーナーも設けられている

観光酒蔵 肥前屋(峰松酒造場)

かんこうさかづらびぜんや(みねまつしゅぞうじょう)
酒蔵通りの一角に建つ峰松酒造場は、大正5(1916)年から続く老舗の蔵元。無料で見学ができ、酒造りの工程を説明してもらえる。代表的な銘柄「肥前浜宿」をはじめ、清酒と焼酎の試飲ができる。
0954-63-2468
9:30~16:30
無休 鹿島市浜町乙2761-2
あり(10台)



ほのかな甘み特徴の肥前浜宿 純米吟醸 720ml1890円
肥前浜宿 純米大吟醸 720ml3240円は華やかで上品な香り

江戸時代から宿場町として栄えた肥前浜宿をぶらり散策
多くの白壁土蔵や茅葺き屋根の家が残る歴史の町。明治、大正時代から酒造りが盛んとなり、現在も全国に名を馳せる銘柄の酒蔵が建ち並んでいる。



19世紀初期築と思われる建物を保存修理している

旧乗田家住宅

きゅうのりたけしゅうたく
鹿島藩鍋島家に仕えた武士の住まいで、のちに乗田家の所有となった。コの字型に棟を配した「くど造り」は佐賀県に多く、旧乗田家住宅は変形型をしている。庭では畑仕事、屋敷内では養蚕をしていたと考えられ、地方武士の生活が垣間見える。

0954-69-8004(肥前浜宿水とまちなみの会)
10:00~17:00 火曜 入館無料
鹿島市古枝甲115
8台

内部には広い土間があり、当時は屋内で養蚕を行っていたといわれる

